

平成 26 年度 十勝農試 定期作況報告

<http://www.agri.hro.or.jp/tokachi/sakukyo/index.html>

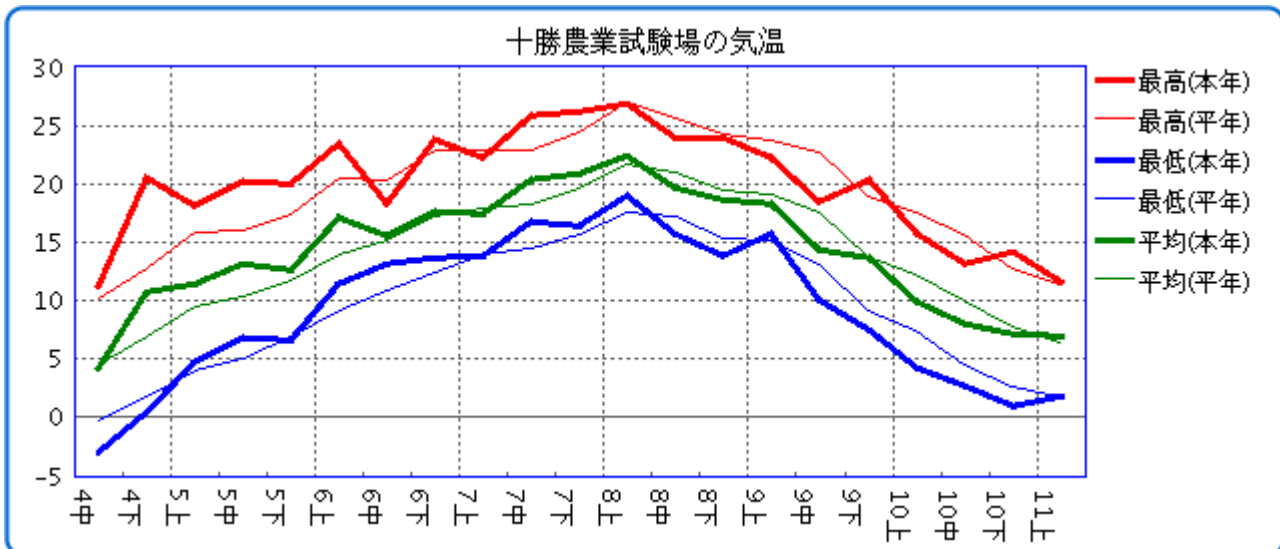
作況概要

	秋まき小麦	大豆	小豆	菜豆	ばれいしょ	てんさい
5月20日	やや不良	—	—	—	—	平年並
6月20日	不良	やや良	平年並	平年並	やや良	平年並
7月20日	不良	やや良	やや良	平年並	良	平年並
8月20日	不良	やや良	やや良	平年並	やや良	やや良
9月20日	—	良	やや良	やや不良	やや良	良
10月20日	※やや不良	良	やや不良	—	平年並	良
11月20日	不良	良	やや不良	不良	平年並	良

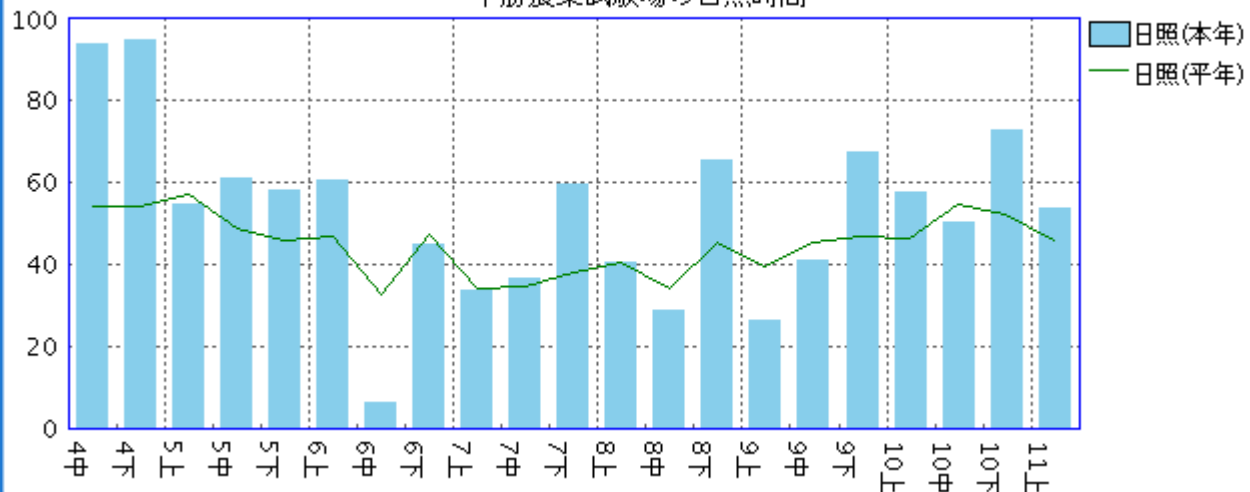
注1) 当該作況は、十勝農業試験場における各作物の生育調査結果に基づき、平年との比較から収量予測を行うものであり、十勝管内全体の作況を表現しているものではありません。

注2) ※秋播小麦10月は本年播種 の作況を示します。

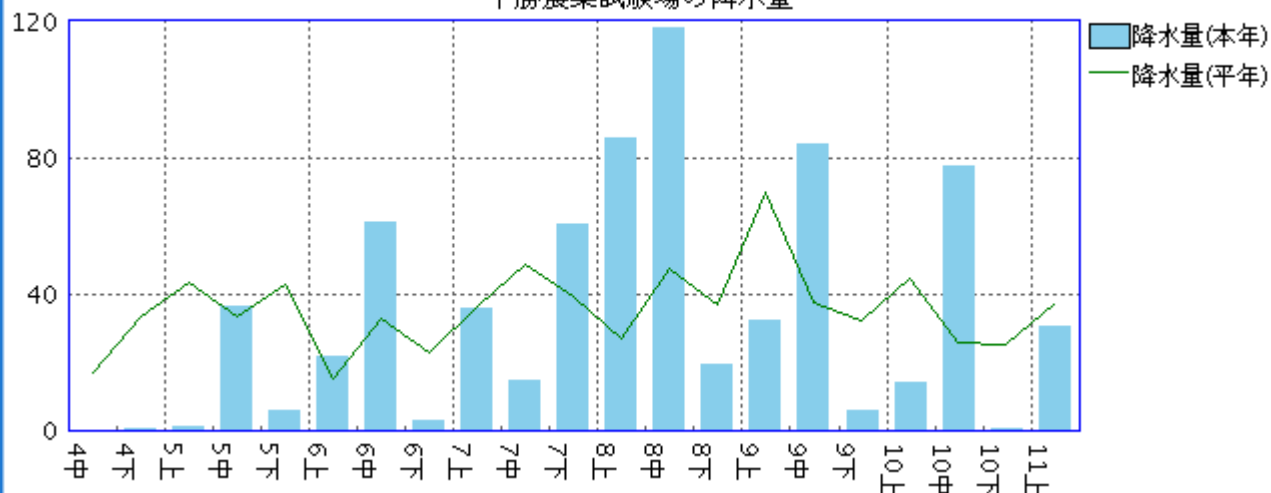
気象経過



十勝農業試験場の日照時間



十勝農業試験場の降水量



気象表

道総研(十勝農業試験場)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)			地温(℃)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
平成25年 9月	上旬	17.6	18.9	-1.3	21.1	23.7	-2.6	14.7	14.9	-0.2	35.0	71.9	-36.9	7.0	4.2	2.8	26.0	40.1	-14.1	20.0	21.2	-1.2
	中旬	17.6	17.4	0.2	22.8	22.6	0.2	12.8	13.0	-0.2	107.0	30.3	76.7	3.0	3.0	0.0	49.8	44.9	4.9	19.5	20.1	-0.6
	下旬	13.8	13.7	0.1	19.2	18.7	0.5	8.7	9.2	-0.5	31.5	34.7	-3.2	2.0	3.7	-1.7	51.1	45.5	5.6	16.9	17.0	-0.1
10月	上旬	13.9	11.9	2.0	18.7	17.4	1.3	9.0	7.1	1.9	46.5	39.7	6.8	4.0	2.7	1.3	47.1	49.0	-1.9	15.9	14.7	1.2
	中旬	9.1	9.9	-0.8	14.1	15.8	-1.7	4.6	4.5	0.1	94.5	17.0	77.5	5.0	2.7	2.3	50.7	54.2	-3.5	11.6	12.3	-0.7
	下旬	8.4	7.7	0.7	12.5	12.9	-0.4	4.8	2.5	2.3	59.5	24.4	35.1	3.0	3.1	-0.1	47.5	53.4	-5.9	9.9	9.7	0.2
11月	上旬	6.1	6.4	-0.3	11.9	11.4	0.5	0.9	1.8	-0.9	19.0	35.2	-16.2	4.0	3.3	0.7	56.2	45.9	10.3	7.7	7.9	-0.2
	中旬	2.0	2.8	-0.8	7.0	7.5	-0.5	-2.5	-1.4	-1.1	15.0	28.9	-13.9	3.0	2.9	0.1	59.2	46.3	12.9	3.7	4.9	-1.2
	下旬	2.3	0.3	2.0	6.9	4.9	2.0	-2.4	-4.1	1.7	39.0	15.2	23.8	3.0	3.0	0.0	41.1	52.2	-11.1	3.8	2.2	1.6
平成26年 12月	上旬	-0.4	-2.2	1.8	4.0	2.3	1.7	-4.3	-7.3	3.0	21.0	25.8	-4.8	1.0	2.9	-1.9	53.3	46.7	6.6	1.3	0.9	0.4
	中旬	-0.4	-6.1	5.7	2.5	-0.5	3.0	-3.6	-12.0	8.4	3.5	13.0	-9.5	4.0	3.6	0.4	45.8	48.4	-2.6	0.8	0.5	0.3
	下旬	-3.7	-6.1	2.4	0.8	-1.1	1.9	-9.2	-12.0	2.8	6.0	17.9	-11.9	1.0	3.8	-2.8	59.3	51.4	7.9	0.4	0.3	0.1
1月	上旬	-5.9	-7.6	1.7	-1.0	-2.1	1.1	-11.2	-13.6	2.4	1.5	7.6	-6.1	1.0	1.7	-0.7	58.6	54.3	4.3	0.2	0.2	0.0
	中旬	-9.8	-8.8	-1.0	-3.9	-2.9	-1.0	-16.3	-15.4	-0.9	0.0	5.1	-5.1	0.0	1.9	-1.9	64.0	58.1	5.9	-0.1	0.1	-0.2
	下旬	-6.7	-8.2	1.5	-1.7	-2.5	0.8	-14.4	-14.9	0.5	10.0	8.0	2.0	5.0	3.2	1.8	60.8	66.4	-5.6	-0.2	0.1	-0.3
2月	上旬	-8.9	-7.9	-1.0	-3.5	-2.0	-1.5	-15.2	-14.4	-0.8	5.5	4.2	1.3	2.0	1.3	0.7	60.5	64.4	-3.9	-0.2	0.1	-0.3
	中旬	-5.6	-7.1	1.5	-0.4	-1.3	0.9	-11.0	-13.6	2.6	4.5	7.9	-3.4	1.0	2.1	-1.1	64.2	60.6	3.6	-0.3	0.1	-0.4
	下旬	-4.6	-5.9	1.3	2.6	-0.1	2.7	-11.6	-12.8	1.2	3.0	11.0	-8.0	3.0	3.4	-0.4	76.1	52.0	24.1	-0.3	0.1	-0.4
3月	上旬	-3.9	-4.1	0.2	0.3	1.3	-1.0	-8.8	-10.1	1.3	11.0	15.1	-4.1	3.0	2.2	0.8	76.2	69.0	7.2	-0.1	0.2	-0.3
	中旬	-1.9	-1.0	-0.9	2.0	3.7	-1.7	-6.4	-6.2	-0.2	16.0	12.0	4.0	3.0	2.1	0.9	53.6	60.5	-6.9	-0.1	0.2	-0.3
	下旬	2.5	0.3	2.2	8.6	5.1	3.5	-2.5	-4.5	2.0	17.0	16.4	0.6	4.0	3.2	0.8	79.0	73.8	5.2	0.0	0.5	-0.5
4月	上旬	3.2	2.8	0.4	8.0	8.2	-0.2	-1.3	-2.4	1.1	54.5	19.3	35.2	2.0	2.7	-0.7	60.9	62.4	-1.5	1.1	1.8	-0.7
	中旬	4.4	4.5	-0.1	11.2	10.1	1.1	-3.0	-0.3	-2.7	0.0	16.7	-16.7	0.0	2.8	-2.8	93.9	54.0	39.9	3.9	4.9	-1.0
	下旬	10.8	6.9	3.9	20.5	12.7	7.8	0.4	1.7	-1.3	0.5	33.5	-33.0	1.0	4.3	-3.3	95.1	54.2	40.9	8.8	7.8	1.0
5月	上旬	11.5	9.5	2.0	18.1	15.8	2.3	4.8	4.0	0.8	1.0	43.2	-42.2	1.0	4.0	-3.0	54.9	56.9	-2.0	11.4	10.9	0.5
	中旬	13.1	10.3	2.8	20.1	16.1	4.0	6.8	5.1	1.7	36.5	33.4	3.1	1.0	4.4	-3.4	61.2	48.6	12.6	12.6	12.0	0.6
	下旬	12.7	11.8	0.9	20.0	17.4	2.6	6.6	7.0	-0.4	5.5	42.4	-36.9	2.0	4.4	-2.4	58.3	45.7	12.6	14.1	13.7	0.4
6月	上旬	17.1	14.0	3.1	23.5	20.5	3.0	11.4	9.1	2.3	21.5	15.0	6.5	3.0	3.4	-0.4	60.8	47.0	13.8	17.7	16.0	1.7
	中旬	15.5	15.2	0.3	18.3	20.3	-2.0	13.1	10.9	2.2	61.0	32.9	28.1	7.0	3.4	3.6	6.2	32.5	-26.3	17.6	17.6	0.0
	下旬	17.6	17.3	0.3	23.7	22.9	0.8	13.6	12.5	1.1	3.0	22.5	-19.5	2.0	3.2	-1.2	45.2	47.3	-2.1	20.1	19.5	0.6
7月	上旬	17.5	17.9	-0.4	22.3	22.9	-0.6	13.9	14.0	-0.1	35.5	36.2	-0.7	2.0	3.3	-1.3	33.9	34.3	-0.4	20.6	20.1	0.5
	中旬	20.4	18.2	2.2	25.9	22.9	3.0	16.8	14.4	2.4	14.5	48.8	-34.3	4.0	3.6	0.4	36.8	34.6	2.2	21.7	20.6	1.1
	下旬	20.9	19.6	1.3	26.2	24.5	1.7	16.4	15.7	0.7	60.5	39.2	21.3	5.0	3.7	1.3	59.6	38.0	21.6	21.9	21.7	0.2
8月	上旬	22.4	21.7	0.7	26.8	27.0	-0.2	19.0	17.5	1.5	85.5	27.0	58.5	5.0	3.6	1.4	40.6	40.2	0.4	23.6	23.1	0.5
	中旬	19.6	21.0	-1.4	23.9	25.7	-1.8	15.8	17.2	-1.4	118.0	47.4	70.6	4.0	3.7	0.3	28.7	34.0	-5.3	21.5	22.9	-1.4
	下旬	18.6	19.5	-0.9	24.0	24.3	-0.3	13.9	15.4	-1.5	19.5	36.7	-17.2	3.0	3.6	-0.6	65.4	45.3	20.1	21.8	21.8	0.0
9月	上旬	18.3	19.1	-0.8	22.3	23.8	-1.5	15.8	15.2	0.6	32.5	70.0	-37.5	5.0	4.1	0.9	26.3	39.3	-13.0	21.1	21.2	-0.1
	中旬	14.3	17.5	-3.2	18.5	22.7	-4.2	10.1	13.1	-3.0	84.0	37.2	46.8	4.0	3.0	1.0	41.2	45.5	-4.3	17.8	20.1	-2.3
	下旬	13.6	13.8	-0.2	20.3	18.9	1.4	7.5	9.1	-1.6	6.0	32.1	-26.1	2.0	3.7	-1.7	67.6	46.8	20.8	16.6	17.0	-0.4
10月	上旬	9.8	12.3	-2.5	15.8	17.6	-1.8	4.2	7.5	-3.3	14.0	44.2	-30.2	3.0	2.8	0.2	57.9	46.3	11.6	13.8	14.7	-0.9
	中旬	8.0	10.0	-2.0	13.2	15.7	-2.5	2.6	4.6	-2.0	77.5	25.5	52.0	4.0	2.4	1.6	50.4	54.5	-4.1	10.7	12.3	-1.6
	下旬	7.1	7.7	-0.6	14.1	12.8	1.3	0.9	2.7	-1.8	0.5	25.1	-24.6	1.0	2.9	-1.9	72.7	52.0	20.7	8.8	9.7	-0.9
11月	上旬	7.0	6.4	0.6	11.6	11.3	0.3	1.9	1.8	0.1	30.5	37.0	-6.5	4.0	3.6	0.4	53.8	44.1	9.7	7.7	7.9	-0.2
	中旬	2.0	2.7	-0.7	6.0	7.4	-1.4	-2.2	-1.5	-0.7	18.5	29.1	-10.6	2.0	3.0	-1.0	45.9	47.9	-2.0	4.2	4.9	-0.7

備考：平年値は前10力年平均 地温は地下10cmで測定

平成 25 年

- 9 月 平均気温は上旬が低く、中下旬が平年並であった。降水量は上旬が少なく、9 月 16 日には 99 mm の降水があり中旬がかなり多かった。日照時間は上旬が少なかった。
- 10 月 平均気温は上旬が高く、中旬がやや低く、下旬がやや高かった。降水量は中下旬が多く、日照時間はほぼ平年並であった。
- 11 月 平均気温は中旬がやや低く、下旬が高かった。降水量は上中旬が少なく、下旬が多かった。日照時間は上中旬がやや多く、下旬がやや少なかった。
- 12 月 平均気温は高かった。降水量は中下旬が少なかった。日照時間はほぼ平年並であった。

平成 26 年

- 1 月 平均気温は上下旬が高く、中旬が低かった。降水量は上中旬が少なかった。日照時間はほぼ平年並であった。
- 2 月 平均気温は上旬が低く、中下旬が高かった。降水量は下旬が少なかった。日照時間は下旬が多かった。
- 3 月 平均気温は上旬が平年並で、中旬が低く、下旬が高かった。降水量と日照時間はほぼ平年並であった。
- 4 月 平均気温は上中旬が平年並で、下旬が高かった。降水量は上旬が多く、中下旬がかなり少なかった。日照時間は中下旬が多かった。
- 5 月上旬 平均気温は高く、降水量はかなり少なかった。日照時間は平年並であった。
- 5 月中旬 平均気温はかなり高く、降水量は平年並であった。日照時間はやや多かった。
- 5 月下旬 平均気温はやや高く、降水量は少なかった。日照時間はやや多かった。
- 6 月上旬 平均気温はかなり高く、6 月 3 日に最高気温 35.1℃ を記録した。降水量と日照時間はやや多かった。
- 6 月中旬 平均気温は平年並で、降水量は多かった。日照時間は少なく平年の 19% であった。
- 6 月下旬 平均気温は平年並で、降水量は少なかった。日照時間は平年並であった。
- 7 月上旬 平均気温は平年並で、降水量と日照時間は平年並であった。
- 7 月中旬 平均気温は高く、降水量は少なかった。日照時間は平年並であった。
- 7 月下旬 平均気温は高く、降水量と日照時間は多かった。
- 8 月上旬 平均気温はやや高く、降水量は多かった。日照時間は平年並であった。
- 8 月中旬 平均気温は低く、降水量は多かった。日照時間はやや少なかった。
- 8 月下旬 平均気温はやや低く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。
- 9 月上旬 平均気温はやや低く、降水量は少なかった。日照時間は少なかった。
- 9 月中旬 平均気温は低く、降水量は多かった。日照時間は平年並であった。
- 9 月下旬 平均気温は平年並で、降水量は少なかった。日照時間は多かった。
- 10 月上旬 平均気温は低く、降水量は少なかった。日照時間はやや多かった。10 月 7 日に初霜を観測した。
- 10 月中旬 平均気温は低く、降水量は多かった。日照時間は平年並であった。
- 10 月下旬 平均気温はやや低く、降水量は少なかった。日照時間は多かった。
- 11 月上旬 平均気温はやや高く、降水量は平年並であった。日照時間はやや多かった。
- 11 月中旬 平均気温はやや低く、降水量は少なかった。日照時間は平年並であった。

本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象経過

平均気温は、平年に比べて、6月上旬まで高く経過した。その後8月上旬までは7月中旬が高かったが、ほぼ平年並に経過した。8月中旬以降はやや低く経過し、9月中旬は低温であった。よって、この期間の平均気温の積算値は平年より69℃高い2,582℃となり、平年比103%であった。

日照時間は、平年に比べて、5月中旬から6月上旬まで多く経過した。その後は6月中旬、9月上旬が少なく、7月下旬、8月下旬、9月下旬が多かった。よって、この期間の日照時間の積算値は、平年より51時間多い687時間で、平年比108%であった。

降水量は、平年に比べて、5月上・下旬、6月下旬、7月中旬、8月下旬、9月下旬は少なく、6月中旬、7月下旬から8月中旬、9月中旬は多かった。特に8月上旬から中旬は合計で200mmを超える降雨があった。よって、この間の降水量の積算値は平年より21mm多い585mmとなり、平年比104%であった。

以上から、本年の農耕期間（5月上旬から9月下旬）の気象は、生育前半の5上・下旬、6月下旬の少雨、6月上旬までの高温多照、6月中旬の少照、8月上旬から8月中旬の多雨、8月中旬以降の低温が特徴的であった。積算の平均気温、日照時間及び降水量は平年よりやや多かった。

農耕期間の積算値 道総研(十勝農業試験場)

項目		平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	日照時間 (hr)	降水量 (mm)	降水日数 (日)	地温 (℃)
4月中旬 ～	本年	3,060	4,285	1,962	1,111	708	63	3,404
	10年平均	2,997	4,137	2,024	943	746	76	3,436
11月上旬	比較	63	149	△ 62	168	△ 39	△ 12	△ 32
5月上旬 ～	本年	2,582	3,407	1,891	687	585	50	2,859
	10年平均	2,513	3,321	1,841	636	564	56	2,851
9月下旬	比較	69	86	51	51	21	△ 6	8

季節調査について

平成25年の根雪始は平年より9日遅く、平成26年の根雪終は平年より5日早かったことから、積雪期間は平年より14日短い111日間であった。晩霜は平年より10日遅く、初霜は平年より4日早かったことから、無霜期間は平年より14日短い136日間であった。降雪始は、平年より10日早い11月3日であった。

季節表(十勝農業試験場)

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	H25.10.19	H25.12.13	H26.4.2	111	H26.4.11	H26.4.16	H26.5.23	H26.10.7	136	H26.11.3
平年	10.8	12.4	4.7	125	5.3	4.18	5.13	10.11	150	11.13
比較	11	9	-5	-14	-22	-2	10	-4	-14	-10

平成26年度 十勝農試定期作況報告 秋まき小麦

月	作況	事由
10月20日	やや良	播種は平年より5日早い9月19日に行い、出芽期は6日早い9月26日であった。出芽後、平均気温は平年より高く経過し、葉数は0.9枚多く、草丈は4.5cm長く、茎数は207本/m ² 多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
5月20日	やや不良	平年より融雪期は早く、雪腐病の発生はごくわずかであった。起生期は4月10日で、起生期追肥は4月14日に実施した。4月中旬から5月上旬までの積算降水量は1.5mmで、平年比1.6%と極めて少なく、強い干ばつとなった。このため生育は緩慢となり、5月20日現在の草丈は平年より8.6cm短く、茎数は120本/m ² 少なかった。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
6月20日	不良	5月下旬から6月第1半旬まで高温多照・少雨の影響により、出穂期は6月4日で平年より4日早く、生育は進んでいる。一方、草丈は平年より短く、茎数はかなり少なく、生育量は平年より劣った。 以上のことから、現在の作況は不良である。
7月20日	不良	7月上旬は降水量が平年並で、登熟は緩慢となった。7月中旬は高温となったが、成熟期は概ね平年並みと見込まれる。稈長、穂長は平年より短く、穂数はかなり少なかった。 以上のことから、現在の作況は不良である。
8月20日	不良	成熟期は7月24日で、平年より1日早かった。平年に比べ、千粒重およびリットル重は平年より重く、2.2mm篩い上率は高かった。しかし、穂数がかなり少なかったため、子実重は平年比91%と少なかった。 以上のことから、現在の作況は不良である。
11月20日	不良	播種は平年より5日、出芽期は6日それぞれ早く、越冬前の生育は旺盛であった。平年より融雪期は早く、雪腐病の発生はごくわずかであった。起生期から5月3半旬まで降水量が極めて少なく強い干ばつとなり、生育量は平年より劣った。出穂期までは高温・多照・少雨傾向となり、出穂期は平年より4日早かった。登熟は、開花後降雨が続く緩慢となったが、7月中旬以降は気温が高めに推移し、成熟期は平年より1日早かった。成熟期の稈長、穂長は平年より短く、穂数はかなり少なかった。千粒重およびリットル重は平年より重く、2.2mm篩い上率は高かったが、穂数がかなり少なかったため、子実重は平年比91%と少なかった。検査等級は平年並みであった。 以上から、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名	きたほなみ			
	項目/年次	本年	平年	比較
播種期(月日)		9.19	9.24	△ 5
出芽期(月日)		9.26	10.2	△ 6
起生期(月日)		4.10	-	-
出穂期(月日)		6.4	6.8	△ 4
成熟期(月日)		7.24	7.25	△ 1
葉数(枚)	10月20日	3.9	3.0	0.9
	11月15日	5.3	-	-
草丈(cm)	10月20日	21.5	17.0	4.5
	5月20日	38.4	47.0	△ 8.6
	6月20日	80.5	98.0	△ 17.5
茎数(本/m ²)	10月20日	626	419	207
	11月15日*	1,670	-	-
	起生期*	2,129	-	-
	5月20日	1,151	1,271	△ 120
	6月20日	521	768	△ 247
成熟期	稈長(cm)	74	90	△ 16
	穂長(cm)	8.1	9.0	△ 0.9
	穂数(本/m ²)	526	716	△ 190
子実重(kg/10a)		608	666	△ 58
同上対平年比(%)		91	100	△ 9
リットル重(g)		845	810	35
2.2mm篩い上率(%)		98.8	93.0	5.8
千粒重(g)		44.3	39.0	5.3
検査等級		2上	2上	-

備考1) 平年値は、前7か年中、平成25年収穫(豊作)、22年収穫(凶作)を除く5年平均。年次は収穫年。

備考2) △は平年より早、少、短を表す。*は越冬前後の茎数を示すが、平年値がないため本年分のみ示した。

耕種概要

一区面積(m ²)	区制	前作物	畦幅(cm)	播種日(月日)	播種量(粒/m ²)	
9.6	4	緑肥トウモロコシ	30	9.19	255	
肥料名	施用量(kg/10a)	要素量(kg/10a)				備考
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	
S502	80	4	16	9.6	4	基肥
硫安	38	8	-	-	-	4.14
	19	4	-	-	-	5.30

平成26年度 十勝農試 定期作況報告 大豆

月	作況	事由
6月20日	やや良	播種期は平年並の5月20日であった。播種後、好天に恵まれたため出芽は良好で、出芽期は平年より3～4日早かった。出芽後、気温が高めに経過し、主茎長は平年をやや上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	やや良	前期に引き続き気温は高めに経過した。開花始は平年よりやや遅れたものの、主茎長、主茎節数、分枝数いずれも平年を上回っている。 以上のことから現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	気温が高めに経過したため生育が進んでおり、主茎長、主茎節数、分枝数および着莢数ともに平年を大きく上回っている。しかしながら、降雨の影響により、7月下旬からいずれの品種においても倒伏が認められ、現時点で中～甚発生となっている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	良	いずれの品種も主茎長、主茎節数、分枝数および着莢数は平年を上回っている。しかし、まとまった降雨の影響により倒伏程度は「ユキホマレ」で“多”、「トヨムスメ」で“甚”となっている。また気温の低下とともに登熟の進みは緩慢であり、成熟期の遅れが予想される。 以上のことから、現在の作況は良である。
10月20日	良	成熟期は平年並みであった。いずれの品種も主茎長、主茎節数、分枝数および着莢数は平年を上回った。百粒重は平年よりやや軽かったものの、子実重は平年対比で「ユキホマレ」115%、「トヨムスメ」124%および「トヨハルカ」113%と大きく上回った。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	播種期は平年並であった。播種後、好天に恵まれたため出芽は良好で、出芽期は平年より3～4日早かった。開花までは気温が高めに経過し、開花始は平年よりやや遅れたものの、生育は旺盛で主茎長、分枝数は平年を上回る状況となった。そのため、全ての品種で7月下旬より倒伏が発生した。8月中旬以降気温は低めに経過し、成熟期は平年並みであった。成熟期の着莢数はいずれの品種でも平年を上回り、百粒重は若干軽かったものの、子実重は平年対比で「ユキホマレ」115%、「トヨムスメ」124%および「トヨハルカ」113%と大きく上回った。 検査等級は「ユキホマレ」が“2下”で平年を上回り、「トヨムスメ」が“3中”と平年を下回った。「トヨハルカ」は平年並みであった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名	ユキホマレ			トヨムスメ			トヨハルカ			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.20	5.20	0	5.20	5.20	0	5.20	5.20	0	
出芽期(月日)	6.1	6.4	△3	5.31	6.4	△4	5.31	6.4	△4	
出芽率(%)	89.9	86.2	3.7	97.7	86.6	11.1	97.1	85.5	11.6	
開花始(月日)	7.14	7.13	1	7.15	7.13	2	7.14	7.14	0	
成熟期(月日)	9.22	9.22	0	10.4	10.1	3	9.27	9.29	△2	
主茎長 (cm)	6月20日	15.7	12.3	3.4	14.4	10.9	3.5	14.2	11.6	2.6
	7月20日	72.2	59.0	13.2	66.7	53.3	13.4	61.3	55.5	5.8
	8月20日	89.4	71.7	17.7	81.5	71.3	10.2	82.0	71.1	10.9
	9月20日	88.5	71.7	16.8	84.8	71.4	13.4	83.0	71.1	11.9
	成熟期	86.3	68.7	17.6	81.3	68.8	12.5	85.2	70.4	14.8
主茎節数 (節)	6月20日	3.2	3.0	0.2	3.0	3.1	△0.1	3.3	3.0	0.3
	7月20日	10.9	10.2	0.7	10.5	9.5	1.0	10.4	10.0	0.4
	8月20日	11.7	10.4	1.3	11.0	10.1	0.9	12.1	10.5	1.6
	9月20日	11.2	10.6	0.6	11.4	10.1	1.3	12.1	10.7	1.4
	成熟期	11.4	10.4	1.0	11.4	10.3	1.2	12.3	10.8	1.5
分枝数 (本/株)	7月20日	5.6	3.6	2.0	5.2	4.6	0.6	3.6	2.4	1.2
	8月20日	6.3	4.6	1.7	6.0	5.2	0.8	4.4	3.2	1.2
	9月20日	5.8	4.2	1.6	5.9	4.6	1.3	3.6	2.9	0.7
	成熟期	5.0	3.6	1.4	6.6	4.4	2.2	3.7	3.0	0.7
着莢数 (莢/株)	8月20日	86.4	74.1	12.3	83.0	73.7	9.3	70.9	63.5	7.4
	9月20日	88.5	71.4	17.2	76.8	65.8	11.0	66.8	60.4	6.4
	成熟期	76.4	64.0	12.4	78.7	64.5	14.2	66.8	61.2	5.6
	一莢内粒数(粒)	1.79	1.74	0.05	1.92	1.71	0.21	2.05	1.87	0.18
子実重(kg/10a) ³⁾	425	369	56	481	388	93	412	363	49	
百粒重(g) ³⁾	38.1	39.1	△ 1.0	39.3	41.9	△ 2.6	37.8	41.1	△ 3.3	
屠粒率(%)	1.0	1.3	△ 0.3	1.7	1.3	0.4	1.3	3.3	△ 2.0	
品質(検査等級)	2下	3上	-	3中	3上	-	2中	2中	-	
子実重対平年比(%)	115	100	15	124	100	24	113	100	13	

備考1) 平年値は、前7か年中、平成24年(豊作年)及び21年(凶作年)を除く5か年平均である。

2) △は、平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。

3) 水分含量15%に換算した値。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)	種子処理
14.4	3	緑肥 (ネマコロリ)	60	20	2	8,333	5.20	クルーザーMAX
施肥量 (kg/10a)								
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他			
1.8	15.0	7.8	3	なし	なし			

平成26年度 十勝農試 定期作況報告 小豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より2日早い5月23日であった。6月上旬の高温により出芽は良好で、出芽期は平年より4日早かった。その後、寡照に経過したものの主莖長は平年をやや上回り、本葉数は平年並であった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	やや良	7月中旬は高温に経過し、開花始は平年より5~7日早かった。主莖長及び本葉数は平年を上回った。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
8月20日	やや良	7月下旬は高温多照に経過し、主莖長及び本葉数は平年を上回り、徒長気味で、8月中旬に倒伏が発生した。平年に比べ生育は進んでおり、着莢数は多かったが、伸長途中の着莢割合が多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	8月下旬からやや低温に経過し、早生及び中生の成熟期は平年より4~5日早かったが、晩生の「アカネダイナゴン」では登熟が緩慢となり、成熟期は平年並みとなった。主莖長は平年を大きく上回り、着莢数は平年をやや上回った。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	やや不良	着莢数はやや多かったものの、百粒重は平年より1割程度軽く、子実重は平年並から下回った。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
11月20日	やや不良	播種期は平年より2日早く、播種後高温に経過したことから出芽期は平年より4日早かった。6~7月はやや高温に経過し、開花始は平年より5~7日早かった。また、主莖長が長く8月中旬に倒伏が発生した。成熟期は、早生及び中生では平年より4~5日早かったが、8月中旬以降やや低温に経過したため、大納言では平年並みとなった。着莢数はやや多かったものの、百粒重は平年より1割程度軽く、子実重は平年並から下回った。屑粒率は平年並からやや低かったが、小粒で、かつ粒大にばらつきがあったことから、外観品質は平年並からやや劣った。 以上のことから、本年の作況はやや不良である。

生育データ

項目/年次	きたろまん			エリモショウズ			アカネダイナゴン			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.23	5.25	△ 2	5.23	5.25	△ 2	5.23	5.25	△ 2	
出芽期(月日)	6.5	6.9	△ 4	6.5	6.9	△ 4	6.5	6.9	△ 4	
開花始(月日)	7.18	7.23	△ 5	7.18	7.24	△ 6	7.18	7.25	△ 7	
成熟期(月日)	9.8	9.13	△ 5	9.12	9.16	△ 4	9.20	9.21	△ 1	
主莖長 (cm)	6月20日	5.2	4.2	1.0	5.7	4.8	0.9	6.5	4.8	1.7
	7月20日	34.4	20.3	14.1	34.6	22.0	12.6	34.5	19.4	15.1
	8月20日	90.9	65.4	25.5	87.8	71.8	16.0	104.0	75.6	28.4
	9月20日	107.3	69.1	38.2	100.1	75.3	24.8	126.2	80.9	45.3
	成熟期	107.3	69.1	38.2	100.1	76.0	24.1	126.2	81.1	45.1
本葉数 (枚)	6月20日	1.1	0.9	0.2	1.1	0.9	0.2	1.1	0.9	0.2
	7月20日	9.1	7.0	2.1	9.8	7.1	2.7	9.7	7.4	2.3
	8月20日	13.8	11.7	2.1	14.6	13.0	1.6	16.2	14.4	1.8
主莖節数 (節)	9月20日	14.4	12.7	1.7	14.5	13.9	0.6	16.5	15.2	1.3
	成熟期	14.4	12.7	1.7	14.5	13.9	0.6	16.5	15.1	1.4
分枝数 (本/株)	7月20日	4.3	4.0	0.3	5.3	4.2	1.1	6.2	4.1	2.1
	8月20日	4.3	4.5	△ 0.2	5.3	4.8	0.5	6.0	5.4	0.6
	9月20日	3.6	3.8	△ 0.2	4.8	4.1	0.7	6.7	4.9	1.8
	成熟期	3.6	3.8	△ 0.2	4.8	4.0	0.8	6.7	5.0	1.7
着莢数 (莢/株)	8月20日	83.9	61.3	22.6	92.7	62.2	30.5	100.0	59.7	40.3
	9月20日	56.2	52.7	3.5	62.2	58.3	3.9	76.8	72.0	4.8
	成熟期	56.2	52.7	3.5	62.2	58.2	4.0	76.8	71.2	5.6
一莢内粒数(粒)	6.02	6.40	△ 0.38	5.99	6.08	△ 0.09	4.36	4.06	0.30	
総重(kg/10a)	603	625	△ 22	627	690	△ 63	574	641	△ 67	
子実重(kg/10a)	360	385	△ 25	366	370	△ 4	339	381	△ 42	
百粒重(g)	14.3	15.8	△ 1.5	12.4	14.0	△ 1.6	16.0	17.6	△ 1.6	
屑粒率(%)	2.9	2.9	0.0	3.3	5.4	△ 2.1	3.6	5.3	△ 1.7	
品質(検査等級)	3下	3上	-	3下	3上	-	4上	4上	-	
子実重対平年比(%)	94	100	△ 6	99	100	△ 1	89	100	△ 11	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成21年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5か年平均である。
 2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
 3) 着莢数は、8月20日現在は莢長3cm以上、9月20日現在及び成熟期は稔実莢を示す。

平成26年度 十勝農試定期作況報告 菜豆

月	作況	事由
6月20日	平年並	播種期は平年より3日遅い5月29日であった。播種後は、高温に経過し、手亡では出芽期は平年より2日早かったが、金時では干ばつの影響を受け、出芽期は2～3日遅かった。出芽期以降は、継続的な降雨があったが、気温は平年並に経過したことから、草丈および葉数は概ね平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	6月下旬以降の気温が平年並～高温で経過したことから、開花始は手亡では平年より4日早く、金時では1～2日早かった。草丈は高く、葉数は手亡では平年並、金時ではやや多かったが、分枝数は平年よりやや少ない。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	平年並	7月下旬以降も気温は概ね高温で経過したことから、生育は進んでいる。手亡類、金時類ともに草丈は平年より高く、倒伏が多く発生している。着莢数は手亡類ではやや多いものの、金時類では平年並である。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
9月20日	やや不良	成熟期は平年より、5～7日早かった。手亡類では、着莢数および一莢内粒数は平年をやや上回り、子実重はやや多かった。金時類では、着莢数および一莢内粒数は平年をやや上回ったものの、百粒重が平年を下回り、子実重は平年並から少なかった。 手亡類では、9月上旬から成熟期までの降雨により、発芽粒および腐敗粒が生じ、屑粒率が平年と比べ高かった。金時類では、未熟粒が多く、「福勝」では屑粒率が高かったが、色流れ粒の発生は「大正金時」、「福勝」ともに少なかった。 以上のことから、現在の作況はやや不良である。
11月20日	不良	播種期は平年より3日遅かったが、出芽期はその後の高温により、手亡では2日早かった。一方で金時では干ばつにより、2～3日遅かった。その後、8月上旬まで気温は高めに経過したため、開花始は1～4日、成熟期は5～7日平年より早かった。 品種により子実重や品質の傾向が異なり、手亡類では、着莢数および一莢内粒数は平年をやや上回り、子実重もやや多かったが、9月上旬から成熟期までの降雨により、発芽粒および腐敗粒が生じ、屑粒率が平年と比べ高く、品質も平年を大きく下回った。 金時類では、着莢数および一莢内粒数は平年をやや上回ったものの、百粒重は平年を下回った。「大正金時」では、子実重は平年並であり、屑粒率および品質も概ね平年並であった。一方、「福勝」では、肥大不足による未熟粒の多発から、屑粒率が高く子実重は平年を大きく下回り、品質は平年をやや下回った。 以上のことから、本年の作況は不良である。

生育データ

品種名	手 亡			大 正 金 時			福 勝			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
項目/年次	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.29	5.26	3	5.29	5.26	3	5.29	5.26	3	
出芽期(月日)	6.6	6.8	△ 2	6.11	6.9	2	6.12	6.9	3	
開花始(月日)	7.17	7.21	△ 4	7.10	7.11	△ 1	7.10	7.12	△ 2	
成熟期(月日)	9.11	9.17	△ 6	8.30	9.4	△ 5	9.1	9.8	△ 7	
草丈 (cm)	6月20日	7.6	6.5	1.1	11.7	9.5	2.2	10.8	9.5	1.3
	7月20日	63.0	46.2	16.8	57.8	47.2	10.6	57.6	47.1	10.5
	8月20日	72.0	67.6	4.4	63.9	52.4	11.5	70.9	55.7	15.2
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	65.9	64.7	1.2	62.5	51.4	11.1	63.8	54.4	9.4
葉数 (枚)	6月20日	1.1	1.0	0.1	0.9	0.8	0.1	1.0	1.0	0.0
	7月20日	6.6	6.8	△ 0.2	4.3	3.5	0.8	4.3	3.6	0.7
	8月20日	6.8	7.4	△ 0.6	3.8	3.6	0.2	4.2	3.8	0.4
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
主莖節数 (節)	成熟期	8.6	9.2	△ 0.6	5.9	5.5	0.4	5.9	5.7	0.2
分枝数 (本/株)	7月20日	7.6	8.8	△ 1.2	6.3	7.7	△ 1.4	6.0	7.7	△ 1.7
	8月20日	8.8	8.7	0.1	6.4	6.4	0.0	5.6	6.0	△ 0.4
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	8.2	8.1	0.1	6.4	5.9	0.5	5.6	5.5	0.1
着莢数 (莢/株)	8月20日	40.4	35.1	5.3	19.3	17.8	1.5	17.8	17.3	0.5
	9月20日	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	成熟期	33.4	31.3	2.1	19.1	16.6	2.5	16.5	16.0	0.5
一莢内粒数(粒)	4.66	4.35	0.31	3.11	2.96	0.15	2.94	2.79	0.15	
総重(kg/10a)	711	633	78	605	558	47	606	580	26	
子実重(kg/10a)	380	367	13	291	300	△ 9	260	323	△ 63	
百粒重(g)	32.8	33.0	△ 0.2	66.1	72.8	△ 6.7	78.7	88.1	△ 9.4	
屑粒率(%)	46.0	10.2	35.8	12.7	14.9	△ 2.2	21.5	16.7	4.8	
品質(検査等級)	外	3中	-	2下	3上	-	3下	3中	-	
子実重対平年比(%)	104	100	4	97	100	△ 3	80	100	△ 20	

- 備考 1) 平年値は、前7か年中、平成23年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5年平均である。
ただし、9月20日の各調査項目の平年値は、年次により成熟期後となるため算出していない。
2) △は平年と比較して「早」、「少」、「短」、「軽」、「低」を表す。
3) 屑粒は、病害粒、変色粒(色流れ)、未熟粒、等を含む。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数	株数 (株/10a)	播種日 (月日)
12	3	えん麦	60	20	2	8,333	5.29
施肥量(kg/10a)							
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他		
2.4	20.0	10.4	4.0	なし	なし		

平成26年度 十勝農試 定期作況報告 ばれいしよ

月	作況	事由
6月20日	やや良	植付期は平年より1日早い5月9日であった。5月中・下旬の気温が高かったため萌芽期は平年に比べ4～7日早かった。6月中旬は日照時間が少なく、やや徒長気味であるが、茎長は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	良	開花始は平年に比べ4～5日早かった。茎長はほぼ平年並で、茎数はやや多かった。生育が進んでいることから塊茎の肥大は順調で、上いも重は平年を上回っている。 以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	やや良	上いも重は平年を上回っており、でん粉価は平年並から高い。生育は進んでおり、「男爵薯」「トヨシロ」の枯凋期は平年に比べ早まる見込みである。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	やや良	枯凋期は、平年に比べ早かった。上いも一個重はやや小さいものの、上いも数が平年を上回ったため、上いも重は平年をやや上回った。でん粉価はほぼ平年並であった。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
10月20日	平年並	「コナフブキ」は枯凋期が平年に比べかなり早く、上いも重が平年を下回った。「男爵薯」「トヨシロ」の上いも重は、前月の通り平年をやや上回った。でん粉価は平年並からやや高かった。 以上のことから、本年の作況は平年並である。
11月20日	平年並	植付期は平年より1日早い5月9日であった。5月中・下旬の気温が高かったため萌芽期は平年に比べ4～7日早かった。6月中旬は日照時間が少なく、やや徒長気味の生育で茎長は平年を上回っていたが、7月以降はほぼ平年並に推移した。開花始めは平年に比べ4～5日早かった。塊茎の肥大も早く、7月の上いも重は平年を大きく上回った。枯凋期は平年より早く、特に「コナフブキ」ではかなり早かった。全般に、上いも一個重は軽かったが上いも数は多く、「男爵薯」「トヨシロ」の上いも重は平年を上回った。しかし、「コナフブキ」では塊茎の肥大期間が短かったため上いも一個重がかなり軽く、上いも重は平年を下回った。でん粉価は平年並からやや高かった。 以上のことから、本年の作況は平年並である。

生育データ

品種名		男爵薯			トヨシロ			コナフブキ		
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期(月日)		5.9	5.10	△ 1	5.9	5.10	△ 1	5.9	5.10	△ 1
萌芽期(月日)		5.25	6.1	△ 7	5.29	6.3	△ 5	5.28	6.1	△ 4
開花始(月日)		6.24	6.29	△ 5	6.27	7.1	△ 4	6.25	6.30	△ 5
枯凋期(月日)		8.21	9.1	△ 11	8.25	9.6	△ 12	9.9	9.28	△ 19
茎長 (cm)	6月20日	41.7	24.0	17.7	27.5	17.8	9.7	35.9	27.0	8.9
	7月20日	59.6	55.7	3.9	66.9	70.5	△ 3.6	81.3	85.3	△ 4.0
	8月20日	59.3	57.7	1.6	69.5	74.3	△ 4.8	89.8	100.3	△ 10.5
茎数 (本/株)	6月20日	5.0	4.2	0.8	3.1	2.9	0.2	3.8	3.3	0.5
	7月20日	5.9	4.1	1.8	3.6	3.1	0.5	4.4	4.0	0.4
7月20日	上いも重(kg/10a)	2,781	2,224	557	2,896	2,031	865	2,148	1,756	392
8月20日	上いも重(kg/10a)	4,442	4,170	272	4,614	4,243	371	4,101	3,743	358
	同上平年比(%)	107	100	7	109	100	9	110	100	10
	でん粉価(%)	15.2	15.1	0.1	16.1	16.1	0.0	21.9	20.6	1.3
収穫期	上いも数(個/株)	12.8	12.0	0.8	11.6	10.3	1.3	11.6	10.7	0.9
	上いも一個重(g)	75	81	△6	89	97	△8	82	96	△14
	上いも重(kg/10a)	4,283	4,205	78	4,577	4,374	203	4,210	4,456	△246
	中以上いも重(kg/10a)	3,468	3,484	△16	3,983	3,915	68	—	—	—
	でん粉価(%)	15.2	14.7	0.5	16.1	16.1	0.0	22.1	21.6	0.5
	でん粉重(kg/10a)	600	576	24	690	658	32	887	921	△34
	平年比(%)	上いも重	102	100	2	105	100	5	94	100
	でん粉重	104	100	4	105	100	5	96	100	△4

備考) 1)平年値は、前7か年中、22年(凶作年)及び平成24年(豊作年)を除く5か年平均である。

2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積 (㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	株数 (株/10a)	植付日 (月日)
40.5	3	緑肥ト ウモロ コン	75	30	4,444	5.9
施肥量(kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
8	20	14	5	なし	なし	

平成26年度十勝農試定期作況報告 てんさい

月	作況	事由
5月20日	平年並	移植期は平年より3日早い4月24日であった。移植後の圃場の乾燥、4月29・30日の降霜、強風の影響で枯死する個体が多く見られ、補植株数は平年より多く、活着は遅れた。5月16日の降雨により生育は回復し、草丈・葉数ともにほぼ平年並となった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
6月20日	平年並	5月下旬まで、降水量が少なく圃場が乾燥していたため生育は停滞気味であったが、その後の降雨により生育は回復し、草丈・葉数ともにほぼ平年並みである。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
7月20日	平年並	草丈はやや高く、葉数は平年並であり、根重は平年並であった。 以上のことから、現在の作況は平年並である。
8月20日	やや良	草丈・葉数は平年並であった。気温・日照時間ともに平年並～やや上回ったことから根部の肥大は順調で、根重は平年を上回った。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
9月20日	良	草丈・葉数は平年並であった。8月下旬の日照時間が平年を上回ったことから根部の肥大は良好で、根重は平年を上回った。 以上のことから、現在の作況は良である。
10月20日	良	根重は平年を上回り、糖分は平年並であった。糖量は平年を上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。
11月20日	良	移植期は平年より3日早い4月24日であった。移植後の圃場の乾燥、4月29・30日の降霜、強風の影響で枯死する個体が多く見られ、補植株数は平年より多く、活着は遅れた。5月中旬の降雨以降生育は回復し、その後気温が平年より高く推移したため地上部の生育はほぼ平年並に進んだ。6月下旬以降比較的日照に恵まれ、根部の肥大は良好で、8月以降根重は平年を上回って推移した。収穫期における根重は平年を上回り、糖分は平年並、糖量は平年を上回った。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		アーベント			リッカ(参考)		
項目/年次		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月日)		3.18	3.18	0	3.18	3.17	1
発芽期(月日)		3.25	3.26	△ 1	3.25	3.25	0
移植期(月日)		4.24	4.27	△ 3	4.24	4.28	△ 4
収穫期(月日)		10.20	10.19	1	10.20	10.19	1
草丈 (cm)	5月20日	6.1	6.0	0.1	6.4	5.4	1.0
	6月20日	37.5	34.7	2.8	40.3	36.9	3.4
	7月20日	65.3	59.8	5.5	68.7	66.7	2.0
	8月20日	67.2	66.0	1.2	76.5	73.6	2.9
	9月20日	68.9	65.5	3.4	79.3	72.9	6.4
	10月20日	70.9	62.0	8.9	77.4	70.2	7.2
生葉数 (枚)	5月20日	4.6	4.9	△ 0.3	5.5	5.0	0.5
	6月20日	13.9	13.0	0.9	13.0	13.5	△ 0.5
	7月20日	21.8	22.1	△ 0.3	20.4	19.4	1.0
	8月20日	26.4	26.0	0.4	21.5	23.2	△ 1.7
	9月20日	29.4	28.8	0.6	28.6	26.0	2.6
	10月20日	32.2	28.7	3.5	29.3	26.2	3.1
根重 (kg/10a)	7月20日	2,372	2,384	△ 12	2,466	2,400	66
	8月20日	5,454	4,787	667	5,556	5,087	469
	9月20日	7,135	6,000	1,135	7,112	6,533	579
	10月20日	7,476	6,398	1,078	7,774	7,047	727
茎葉重 (kg/10a)		6,435	4,974	1,461	7,152	4,144	3,008
根重 (kg/10a)		7,476	6,398	1,078	7,774	7,047	727
根中糖分 (%)		16.71	16.92	△ 0.21	15.60	16.08	△ 0.48
糖量 (kg/10a)		1,249	1,083	166	1,213	1,133	80
T/R 比		0.86	0.78	0.08	0.92	0.59	0.33
平年比 (%)	茎葉重	129	100	29	173	100	73
	根重	117	100	17	110	100	10
	根中糖分	99	100	△ 1	97	100	△ 3
	糖量	115	100	15	107	100	7

備考) 1)平年値は、前7か年中、平成19年(豊作年)及び22年(凶作年)を除く5か年平均である。

2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

リッカの平年値は過去5年(平成21～25年)の平均値であり、参考データとする。

耕種概要

一区面積 (m ²)	区制	前作物	畦幅	株間	株数	
			(cm)	(cm)	(株/10a)	
86.4	3	緑肥トウモロコシ	60	23.8	7,003	
施肥量 (kg/10a)						
N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	B ₂ O ₅	堆肥	その他
15	31.5	21	7.5	0.45	3000	なし